

1. 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	平成23年 4月 1日 ～ 平成28年 3月31日
3. 業務の範囲	＜1＞ 児童発達支援事業及び基本的動作指導、適応訓練、相談・検診・育成支援 心身に障害のある幼児に対し、通園の場を設け、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、相談及び検診を行い、その育成を支援する。 ＜2＞ 施設及び設備の維持管理

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(一点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)		施設の特性から評価対象外の項目					
			②利用人数			施設の特性から評価対象外の項目				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(20点)		20	仕様書以上:20～16点、仕様書に忠実:15～12点、仕様書の一部不実施(軽微):11～9点、仕様書の一部不実施(中程度):8～4点、それ以下:3～0点		別紙の事業評価表のとおり	仕様書に忠実 15点	協定書どおりの事業が不足なく、内容も目標どおりに忠実に行われている。	15点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(20点)		20	内容・事業数等が期待以上:20～16点、内容・事業数等が例年通り:15～12点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:11～9点、内容・事業数等が例年より劣る:8～4点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:3～0点	別紙の事業評価表のとおり	内容・事業数等が例年通り 15点	自主事業が十分な回数、実施されている。また、事業内容はセンターの設置趣旨に合ったものとなっている。	15点	
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	清掃業務について仕様書における業務内容(支援センター内の清掃、床面ワックスがけ等)及び回数について適正実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
			②保守・点検			保守管理業務について仕様書における業務内容(一般用電機工作物、運動施設等の点検)及び回数について適正実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			③保安・警備			保守管理業務について仕様書における業務内容(消防用設備等の点検、消防訓練)及び回数について適正実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			④小規模修繕			①印刷機修理②鍵修理(ひまわり組の倉庫)③プール用シャワーバルブ修理④巧技台修理⑤トランポリンゴム交換⑥手洗い場水道水漏れ修理 協定書に基づき、①～⑤は指定管理者の負担で修理、⑥は市の負担で修理	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した際は、遅滞なく対応がなされている。		
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			毎月、点検を実施している。危険箇所は特に無し	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	多治見市社会福祉協議会文書管理規定により、管理・保管。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
			②環境への配慮			・パソコンや電灯をこまめに切る、冷房は28度・暖房は18度に設定、紙はリサイクル用、内部文書には裏紙を活用等の節約。 ・プールの残り水で打ち水をし、暑さ対策を行っている。 ・行事で必要な箸や皿は利用者に持参を願い、廃棄物の抑制に努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			③バリアフリー			・保育園の跡地なので、全面的に整備されているとは言えないため、利用において不都合が生じないよう配慮・介助を心がけている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			④備品管理			・備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーにて適正に管理。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑤個人情報保護			・個人情報や台帳は鍵付きロッカー・キャビネット収納 ・暗証番号でUSB保管 ・USB・個人ケースファイル等個人情報は、施設外持ち出し禁止	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・8月に1件有り(耳介部傷)。適切に対応。	事故なし・対応に不備なし 0点	事故発生時には適切な対応がなされ、市への報告も適切に行われた。	0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	41,104,612(収入)÷44,361,487(支出)＝92. 7%	100%未満 3点	市の積算根拠となる人件費と比べて、人件費が高い傾向にある。	3点		
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・グループ懇談、個別懇談、及びアンケートや日常的な会話からも保護者の要望等を把握し、職員内で検討、共通理解し、必要な改善と保護者の理解・協力を図っている。(アンケートの主な意見)時間や連絡の徹底、保護者へのメンタル面への支援と柔軟なで適切な対応、療育日程の参加しやすい調整等の改善	適正(普通) 7点	適正に実施されている。	7点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・苦情なし。ただし、要望書が有り、文書による回答及び事業に反映させて対応した。	苦情なし・適正(普通) 4点	適正に実施されている。	4点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・待機対象者で未歩行児のケースにも対応し、早期からの療育支援につながるよう、12月から月1回の相談対応を実施した。 その結果、保護者の療育に対する前向きな気持ちにつながり、早期からの療育支援を図る方向ができた。	期待以上 13点	適正に実施されている。	13点	

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	・特記なし	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	・特記なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計77点
							協定書どおりの事業が不足なく、内容も目標どおりに忠実に行われ、施設管理等も適正に実施されている。	良好